

I 平成 8 年度社会教育計画

1. 社会教育行政の目標

現代社会における高齢化、国際化、高度情報化の進展や週 5 日制等休日の増加は、市民生活の価値観や、自由時間の過ごし方に大きな変化をもたらしています。

このような社会環境の大きな変化の中で、当市の社会教育行政は、市民の多様な学習の要求にこたえていくため、その条件整備と奨励・援助に努め、スポーツ・レクリエーション及び健康づくり活動に親しめるような環境条件の整備を進めていく。青少年の健全育成は、家庭・学校・地域社会が連携して、将来を担う青少年を温かく守り育てていく。

また、市民の芸術文化、創造文化の拠点として市民ニーズに対応した魅力ある環境づくりに努めていく。文化遺産の保存と活用を充実し、歴史的環境・資料の保存、活用及び郷土理解の推進を図り、市史の普及促進に努めていく。

なお、生涯学習社会の確立を目指し、社会教育が核となって生涯学習の体系化や、生涯学習推進体制の整備を行い、関係機関・団体との連携、奨励援助のより一層の充実を図って行く。

社会教育行政の体系と主要施設





